

幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	木の神様とかくれんぼ	
対象年齢	5歳児	
メッセージ	自然を大切にできる気持ちを持つ	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 自然を様々な見立てることが出来る。 見たり探したりすることを楽しむ。 木や葉に触れる。・木の形、におい、音を感じる。 	
参加者のめやす	幼児 20人	支援者 3人
実施時間	30分	
フィールド	 森・社寺林・公園 山・裏山 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
準備	木・・・裏山を見渡せる大きめの木	<ul style="list-style-type: none"> 神様の探し物をかくす(3種類×2) <ul style="list-style-type: none"> 葉っぱの中 木の上 土の中 手紙①用意しておく 手紙②は、隠し持つ
0:00	<ul style="list-style-type: none"> 神様の木の前に集まる 神様の手紙の話を聞く(内容、約束等) 	<ul style="list-style-type: none"> 神様の木の前で手紙①を読む「かみさまとかくれんぼをしよう」 ルール①グループで行動する ②見つけたら、かけにくる ③1グループ、2つ見つけたら神様の木の周りに集まる
0:05	<ul style="list-style-type: none"> 3グループに分かれて探し始める 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士1名 神様の木の近くにいる 他の保育士は、子どもと一緒に宝物を探す 困っている子どもがいれば助言する

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:10	<ul style="list-style-type: none"> 見つけ次第、神様の木に掛けに行く 6つ見つかるまで、みんなで協力して探す(木の上、土の中、落ち葉の中、木のすきま等) 6つ見つかったら、神様の木の周りに集まる 全員で手を繋ぎ、木を囲む「かみさま みーつけた!」と言う 	<ul style="list-style-type: none"> 木の付近にいる保育士が残りの宝物の数を子どもたちに知らせる 全部見つかったことを知らせ、木の周りに集まるよう伝える 子どもと一緒に掛け声をする
0:25	<ul style="list-style-type: none"> 手紙②の話を聞く まとめのメッセージ 	<ul style="list-style-type: none"> 隠し持っていた手紙②を見つけ読む「一緒にかくれんぼできて楽しかったよ さくら坂保育園の皆は、裏山を大切にしてくれて、とっても嬉しいよ。これからも裏山で元気いっぱい遊ぼうね。あー楽しかったなあー。もっともっと遊びたいなあ。何か楽しいことは、ないかなあ」
0:30	終了	
【園や家庭へ帰ってから】 <ul style="list-style-type: none"> 神様グッズを子どもがつくる。神様ごっこ。 裏山で、再度自分で神様の木を選ぶ。 木の神様の名前づけ。 机や椅子など様々な神様を名づけ、物の大切さに感謝する。 		
家庭 <ul style="list-style-type: none"> 栽培している植物を観察し、成長過程を見て、命を感じる。 		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> かんむり・・・つる、葉っぱ ×2 ステッキ・・・太めの長い木(簡単な飾り付けをする)×2 まつぼっくりのネックレス・・・まつぼっくり、ひも×2 手紙①、②・・・画用紙 	